

安全の誓い

私たち建災防清水分会は、建設業で働く人々の安全確保を第一とし、日々の安全のため、長年にわたりたゆまぬ努力を続けてきました。

建設業における労働災害は長期的には減少しているものの、全産業中に占める割合は依然として最も高く、静岡県内においては令和元年に4件の死亡災害が発生し尊い命が失われました。

建設業を取り巻く環境は、担い手の不足、高齢化の進展など、大きな課題を抱えておりますが、経営トップの強いリーダーシップのもと、コロナ禍に伴う「新しい生活様式」「働き方改革」による職場環境の改善と共に、労働災害の根絶、安全衛生管理体制の強化を図り、私たち一人ひとりが安全を優先する「安全文化」を定着させなくてはなりません。

我々はこの大会を契機に、次の6つの目標を定め、安全対策の徹底を図ります。

- 一、 墜落、転落災害の防止
- 一、 建設機械、クレーン等の災害の防止
- 一、 土砂崩壊災害の防止
- 一、 ヒューマンエラーを無くすための安全衛生教育の徹底
- 一、 建設業労働災害防止規程の周知と順守
- 一、 交通災害の防止

令和2年度 安全スローガン

『 **安全は 勇気と努力の積み重ね みんなで守る手順とルール** 』のもと労働災害防止に向けて、全員が一層の努力をすることを誓います。

令和2年12月9日

一般社団法人 清水建設業協会 第33回安全大会